

## 2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	木質構造設計規準改定案作成小委員会		主 査 名：河合直人 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2014 年度に設置した「木質構造設計規準改定骨子作成 WG」において出された方向性に基づいて、2004 年度版木質構造設計準・同解説の改定案を作成する。それに先駆けて正誤表を作成する。なお、WG では、全体の整合性、終局強度の求め方、曲げ降伏型接合部以外の接合部への対応などが改定事項としてまとめられている。</p> <p>初年度：検討項目の確認、正誤表の作成、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。 2 年度：全体の整合性の確認、各検討項目の改定方針案作成、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。 3 年度：全体の整合性の確認、各検討項目の改定案作成、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。 4 年度：全体の整合性の確認、査読、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：河合直人 (工学院大学) 幹事：五十田博 (京都大学)、安村基 (静岡大学) 委員：青木謙治 (東京大学)、荒木康弘 (建築研究所)、小林研治 (静岡大学)、貞広修 (清水建設)、榎本敬大 (建築研究所)、中川貴文 (国土技術政策総合研究所)、三宅辰哉 (日本システム設計)、村上雅英 (近畿大学)、森田仁彦 (大成建設)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>CLT 構造設計資料編集 WG：</p> <p>CLT 構造の設計に関する資料をとりまとめ、大会パネルディスカッションを実施する。</p>		
2018 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む) 他に WG12 回開催
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	1. PD：CLT パネル構造における構造設計の課題 参加者数 292 名 『構造部門 (木質構造) パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 主要な改定方針を定めて執筆を進めている。改定内容の議論が進むにつれ、一部、改定内容の増加があった箇所では執筆が遅れている。
委員会活動の問題点・課題	1. 改定内容の増加があり、執筆が遅れている箇所については、次年度以降、新たな小委員会のもとで作業を継続することとなった。